

令和6年3月吉日

関係各位

福岡市泌尿器科医会前立腺がん検診委員会
委員長 古賀 寛史

寄付金趣意書

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、福岡市泌尿器科医会前立腺がん検診委員会は、前立腺がんの急増の現状に鑑み、前立腺がん検診の普及と対策を積極的に推進するために福岡市泌尿器科医会の一組織として、平成8年2月に発足いたしました。

前立腺がん検診は国の対策型検診としては行われていませんが、日本泌尿器科学会では死亡率減少効果が明らかとして前立腺がん検診を推進しています。当会では発足以来、福岡市医師会と行政他各方面のご理解をいただき、平成10年度から毎年前立腺がん検診を行ってきました。現在は職域で受診機会のない55歳以上の福岡市民を対象としており、平成24年度以降は別紙のように受診者数は10,000人を越える検診に発展しております。

毎年の検診結果は福岡市医報第1号に結果を公開しており、今後も適切で精度の高い前立腺がん検診を福岡市民に提供していく所存です。

当委員会は福岡市泌尿器科医会の経費や精密検査実施医療機関からの登録料、委員年会費、福岡市からの委託費、および寄付金で運営してまいりました。令和5年度収支報告のとおり繰越金を残していますが、安定した事業運営のために応分の繰越金が必要となります。

そこで本会の趣旨をご理解いただき、本年度も昨年同様、是非ご賛同・ご援助賜りたいと、ここにお願いを申し上げる次第でございます。

当会では前立腺がんの早期発見・早期治療を通して市民の健康に寄与するために今後も活動を続けていく所存です。

つきましては、諸般ご賢察の上、何卒よろしくご配慮の程お願い申し上げます。

敬具